

阿波市全庁評価シート 令和3年度実施事業対象

PLAN	No.	28	1	基本事務事業名	高速道路整備事業	事務事業名	(仮称)阿波スマートIC設置事業	公的関与	3	シート作成日	令和4年7月29日			
	部局名	建設部		課名	特定事業推進課	主務課長名	大石憲司		シート作成者名	三浦和也				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		5. 明日への基盤が整った阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2)道路・公共交通の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 1 年 ~		令和 7 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)徳島自動車道の整備促進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		(仮称)阿波スマートIC										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	四国縦貫自動車道の土成IC・美馬IC間に(仮称)阿波スマートICを設置します。									
				今年度	用地測量、用地境界立会、補償物件調査。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 事業地の測量、調査。													
	② スマートICおよび関連道路の設計。													
	③ 事業に係る用地境界立会。													
	④ 用地の交渉および取得。													
	⑤ 工事の発注～竣工。供用開始。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	最終目標					
	(仮称)阿波スマートIC		進行状況		%	目標	2	4	11					
						実績	1.7	4						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	7	スマートIC整備事業費
			令和 2 年度決算	令和 3 年度決算	令和 4 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	4,055 千円		13,332 千円		16,740 千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	16,200 千円		14,900 千円		175,900 千円							
		その他特定財源	26,047 千円		17,122 千円		2,000 千円							
		一般財源	297 千円		23,007 千円		9,360 千円							
		計(A)	46,599 千円		68,361 千円		204,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	12,235 千円	2.000 人	12,177 千円	4.000 人	24,169 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		58,834 千円		80,538 千円		228,169 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	スマートICの設置による高速道路へのアクセス性向上によって、救急医療活動への支援や、災害発生時の物資輸送活動の効率化等を推進する必要性があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	スマートICの設置により、高速道路へのアクセス性が向上することから、農業・工業・観光等における、地域活性化への有効性が期待できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	関係機関および地元関係者と随時協議を行い、課題を共有しながら事業を進行しており、概ね目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	スマートICと市道の接続部や周辺道路の安全性・利便性を踏まえた形で道路計画を行っています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	徳島県、西日本高速道路(株)及び本市において随時協議を進めるとともに、用地取得および工事実施に向け地元関係者にご理解をいただけるよう調整が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	関係機関と連携を図るとともに、用地取得および工事実施に向け地元関係者に対し説明会等を実施し、丁寧な対応を進めます。					スマートインターの整備は本市の重要施策であり、現在、徳島県、西日本高速道路(株)及び本市において随時協議を進め、地元関係者の皆様のご理解をいただき着実な事業遂行に努めています。今後においても、関係機関と綿密な連携を図りながら、早期工事着手を目指し事業を推進します。								
委員会指摘事項														